

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 消防団加入促進事業

自治体名

愛知県豊明市

消防団名

豊明市消防団

1 事業の目的

本市において、減少しつつある消防団員数の増加を目的として、商業施設等において啓発品の配布による消防団加入促進に向けたPR活動を実施すること。

2 事業内容

消防団員と名入れした携帯トイレを10,000枚作成し、令和6年9月より順次配布を開始した。

消防団員は、秋の火災予防運動期間や消防出初式等の各種行事において、女性防火クラブ員は、市内のスーパーマーケットにて啓発品を配布した。さらに、市民課の窓口や地域での防災講話、その他防災や消防に関する各種行事においても啓発品の配布を実施した。

令和6年9月から令和7年2月までの半年間という短い期間で、消防団員のみならず、市職員や尾三消防の職員、女性防火クラブ員の協力をいただきながら、当初の事業計画どおり実施することができた。

3 事業成果

啓発品として配布した携帯トイレは、大規模災害時において断水が長期になると見込まれる被災地において非常に重宝されるなど、他の啓発品と比較して実用性が高く、有事の際の備蓄品となるため、防災の観点から非常に有益であった。そこに、消防団加入促進に関する内容を明記した紙を封入したことで、市民に対して防災意識の向上を図るとともに、本市の消防団のPRにつながったと考えられる。

実際に消防団員が活動服を着用した状況で配布していた際、かなり高い確率で受領していただいたこともあり、消防団員が地域の安全安心をもたらす存在であることを改めて認識することができた。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	2回	2回	
参加者	人数	48人	48人	
検討会・打合せ	回数	2回	2回	

5 その他参考情報

<https://www.city.toyoake.lg.jp/3877.htm>

<https://www.city.toyoake.lg.jp/3338.htm>

